

最上位標目:**アルカ文法史**

上位標目:**方言, 第十一期新生アルカ**

下位標目:**イルケア方言 カテージュ方言 ワッカ方言**

**南方語**とは、**第十一期新生アルカ**時代の2008年12月9日初出のフィクションの方言である。(初出:**南方語** 2008/12/09 (火) 16:34:42)

南方語は、ファルファニア(falfania)、イルケア以南のアルバザード(arbazard)、アルシェリア(arxelia)、ゲノス(genos)などテージュ海に面したアンシャル地方南岸地域に分布している。アルバザード国内では、イルケア(ilkea)、ワッカ(wakka)、カテージュ(kateej)など南部地域で使用される。

アクセント法則や発声法がアルバザードの標準語である**北方語**と異なっている。

南方語には、複数のヴァリエーションが存在し、それぞれ異なった印象を与える。

沿岸都市**カテージュ方言**は発声がのんびり聞こえ、牧歌的な感じがする。穏やかとされる反面、トロいと取られることもある。

同じ南方語でも商業都市**イルケア方言**は発声が早く、抑揚が高く、うるさい。下品とされ、嫌われやすい。

## 音声

### 発音

11月30日のカテージュ方言の特徴を継続しているのならば硬口蓋に音を響かせ、明るく軽く高い声になり、日本人と似た声になると思われる。

(**方言** 2008/11/30 (日) 20:06:35)

### アクセント

南方語アクセント法則

記号について

H: CnVCC, CnVVC sepl, prest, kait, freimなど。

L: H以外の音節 a, ti, ar, korなど。

**第十一期新生アルカ**でいうと、HはCVCCになるときの長音節SとCVVCになるときの強音節Xと弱音節Yなどの総称、LはspelなどCCVCになるときの長音節S、短音節Hと開音節M、単独の子音Lの総省になり、記号は同じでも意味は異なる。

1. 3モーラ以上で後ろから2位がCVCVである場合、必ず平板化する。また末尾がCVVである場合も高確率で平板化する。

例: vergiNA, arteNA, esTIA, arTEA hesTAA armiVA

1-2. 末尾がCVCVVになる場合は平板化しない。

例: RIdia Aria

2. 後ろから2つ目までの音韻を参照し、最高位のHにアクセント

パターン: HH LH HL

例: LIVLpit harDIAN harDAIN luXIAN

3. Hがなければ後ろから2番目にアクセント

パターン: LL

例: aMAlis aTOlas harDIgan arMAlet freMAzer LUXia lasTIAdin MAna

([南方語](#) 2008/12/09 (火) 16:34:42)

### 長母音化

[カテゴリー方言](#)のみ、アクセントの置かれる音節が短音節の場合、半長音になる。  
語末開音節が長音化する。

[ワッカ方言](#)や[イルケア方言](#)には見られない特徴。

arMAlet 「アルマーレット」 aTOlas 「アトーラス」

MAna 「マーナー」

([南方語](#) 2008/12/09 (火) 16:34:42)

### 参考資料

セレン = アルバザード "[kateej.mp3](#)"

[人工言語アルカ](#) > [南方語](#) 2008/12/09 7:34 GMT

カテゴリー方言の音声

最上位標目: [アルカ文法史](#)

上位標目: [方言](#), [第十一期新生アルカ](#)

下位標目: [イルケア方言](#) [カテゴリー方言](#) [ワッカ方言](#)